

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 121	提案機関名 横須賀市東部漁業協同組合
要望問題名 あさり生息調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 走水海岸のあさりの繁殖状況は、金沢地先よりも低いように感じられる。 走水海岸のあさりの定着・繁殖をより高めるため、走水海岸に於けるあさりの生息分布と放卵調査の実施を引き続き要望します。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。(提案者は記載不要)

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	アサリの稚貝発生状況は流れや底質で大きく異なると考えられます。天然の稚貝発生が少ない場所では、海浜にアサリ採苗器を設置し、効率的にアサリ種苗を確保する方法が有効です。横須賀市東部漁業協同組合では、平成25年度から田浦地区及び走水大津地区の漁業者がアサリの採苗試験を実施していますが、これら活動に対して三重県等、先進地の採苗試験の結果等をふまえ、技術支援を行っていきます。また、試験で得られた結果から設置条件や採苗効率を検討し、より効率な方法を提案していきたいと考えております。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			